

相模原市史続編のご紹介

昭和29年11月20日に市制を施行した相模原市は、平成16年の市制施行50周年を迎えるに当たり、平成13年4月から「相模原市史続編編さん事業」に着手しました。この事業は、既成の学問領域にとらわれることなく、新たな視点から市域の歴史や現状を見つめ直そうとするもので、市民の皆様に親しまれ、読みやすい相模原市史続編の刊行を実現するため、市民の皆様のご協力を得ながら調査研究や資料収集を行いました。そして、平成30年2月、最終巻の「相模原市史別編」を刊行しました。

市民の皆様が地域に対する関心と認識が高まり、貴重な自然や歴史・文化遺産が市民共有の財産として将来に継承されることを期待し、ここに「相模原市史続編」をご紹介します。

相模原市史続編



「相模原市史 別編」(2018(平成30)年2月刊行)

相模原市史続編既刊9巻のまとめとして、総目次や年表、索引、市史続編編さんの経過等を掲載しています。

冊子版のほか、本文PDFデータ及びデータ集を収録したCD版も作成しました。

A4判・396頁 価格1,690円、CD版 価格920円



「相模原市史 近代資料編」(2017(平成29)年5月刊行)

旧相模原市域に関する、大正2年から昭和20年までの文書類を中心に、明治期を加えた657点の資料を掲載し、相模原市のまちづくりの基盤となった軍都計画の実態を資料面から明らかにしたものです。

巻末には、麻溝村役場資料の「時局関係綴」に綴られた、昭和20年に相模原町役場から出された通知・通達・回覧等を全て掲載しており、当時の生活が推測できる資料群になっています。

A5判・1,134頁 価格3,240円



「相模原市史 文化遺産編」(2015(平成27)年3月刊行)

旧相模原市域の文化遺産の特徴や特性を明らかにするため、社寺資料等の文化財や近代遺産等に関し、先行の諸研究を参考にしながら、各分野の調査・研究を行い、その結果をとりまとめたものです。平成20・21年度に旧相模原市域の23公民館区ごとに市民参加で実施した「石造物・景観調査」報告書を基に、市民調査員が撮影した景観及び石仏の写真を掲載しました。

A4判・549頁 価格3,060円



「相模原市史 現代テーマ編」～軍都・基地そして都市化～

(2014(平成 26)年 3 月刊行)

既刊の現代編 3 冊における考察を土台に、第二次世界大戦から政令市移行までの本市の日本史における特徴を深く掘り下げ、明らかにするため、それぞれの執筆者がそれぞれのテーマを掲げて叙述したものです。それぞれのテーマ・叙述内容を踏まえ、「軍都・基地そして都市化」というサブタイトルを付けています。

A5 判・883 頁 価格 2,310 円



「相模原市史 考古編」(2012(平成 24)年 3 月刊行)

相模原市史第 1 巻刊行(昭和 39 年)以降、平成 23 年まで蓄積されてきた考古分野の調査・研究の内容に基づいて、旧相模原市全域の考古遺跡の遺構・遺物を網羅的・体系的に整理・記述したものです。取り上げた主要な遺跡 102 遺跡。第 2 章以降は、各時代別の資料解説で、時代の背景・相模原の遺跡の特徴・主要な遺跡を内容としています。

巻末に「相模原市遺跡分布地図」を付録として付けました。

A4 判・589 頁 価格 2,650 円



「相模原市史 現代通史編」(2011(平成 23)年 3 月刊行)

終戦から政令指定都市への移行に至るまでのあゆみを全 12 章にまとめています。また、町章の制定など、トピックス的な事項を取り上げた 29 のコラムを掲載しています。

A5 判・879 頁 価格 2,100 円



「相模原市史 民俗編」(2010(平成 22)年 3 月刊行)

暮らしの中で受け継がれてきた生活様式、行事、儀礼、芸能などを収録しています。また、昔の写真に収められた光景・事象について詳細な解説を加えたコラム「暮らしの写真帳」(27 点掲載)を掲載しています。明治 39 年の旧相模原市域の伝承地、坂、道、道標の位置や銘文を記した地図を付録として付けました。

A4 判・549 頁 価格 2,550 円、DVD 版 価格 1,550 円



「相模原市史 自然編」(2009(平成 21)年 5 月刊行)

相模原台地の成り立ちや、そこに生きる動物・植物を豊富な図版を盛り込みながら、詳細に説明しています(図 231 点、写真 571 点収録)。専門書としてだけでなく、市民に分かりやすく、自然を身近に感じてもらえるようにまとめています。

A4 判・444 頁 価格 3,400 円



「相模原市史 現代資料編」(2008(平成 20)年 3 月刊行)

1945(昭和 20)年 8 月以降の文書・記録等 549 点を掲載。「敗戦と占領」「相模川と畑地の開発」「基地の街相模原」など 8 章にわけて年代別に配列し、解説しています。 A5 判・1,158 頁 価格 3,700 円



「相模原市史 現代図録編」(2004(平成 16)年 11 月刊行)

戦後大きな変化を遂げた相模原の姿を、写真 555 点と図版 66 点を掲載し、分かりやすく読み解いています。巻末の年表・統計データが充実しています。 A4 判・296 頁 価格 1,500 円

相模原市史続編 関連刊行物

相模原市史ノート

市史続編編さんに関わる論文・随筆などが掲載された小冊子です。歴史だけでなく、自然・考古・民俗等様々な分野から記事を取りあげ、分かりやすく読みやすい一冊です。



(A5 判)

相模原市史ノート創刊号	350 円
相模原市史ノート第 2 号	700 円
相模原市史ノート第 3 号	600 円
相模原市史ノート第 4 号	600 円
相模原市史ノート第 5 号	600 円
相模原市史ノート第 6 号	700 円
相模原市史ノート第 7 号	700 円
相模原市史ノート第 8 号	650 円
相模原市史ノート第 9 号	700 円
相模原市史ノート第 10 号	700 円
相模原市史ノート第 11 号	700 円
相模原市史ノート第 12 号	700 円
相模原市史ノート第 13 号	700 円
相模原市史ノート第 14 号	720 円
相模原市史ノート第 15 号	760 円

相模原市史調査報告書

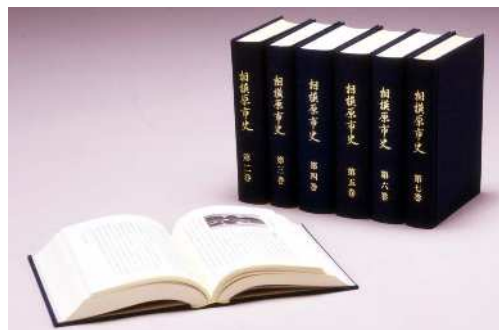
調査報告書 1	「旧石器時代遺跡資料調査報告書」 (付録：黒曜石産地推定データ CD-ROM 版)	A4 判・ 58 頁	1,400 円
調査報告書 2	「動植物調査目録」	A4 判・505 頁	2,400 円
調査報告書 3	「相模原周辺の関東ローム層中の植物 珪酸体からみた過去 8 万年間の気候 植生変化史」(付録：調査報告書 3 電子ファイル他 CD-ROM 版)	A4 判・ 57 頁	1,500 円
調査報告書 4	「相模原市域の第 4 紀地史研究の ための指標テフラ（火山灰）」	A4 判・ 61 頁	2,300 円
調査報告書 5	「縄文時代遺跡資料調査報告書」	A4 判・ 77 頁	1,000 円
調査報告書 6	「勝坂 ^{あるかやと} 有鹿谷祭祀遺跡資料報告書」	A4 判・ 98 頁	1,350 円
調査報告書 7	「当麻山無量光寺歴代上人墓所 石造塔婆群調査報告書」	A4 判・ 73 頁	1,200 円

相模原市史

市制施行 10 周年を記念して、昭和 39 年から 47 年にかけて、相模原市で最初に刊行された市史です。刊行当時、市町村史の先駆けとして全国的に注目を集めました。

相模原市史第 1 巻～第 7 巻

(A5 判、昭和 39 年～昭和 47 年発行)



第 1 巻	中世以前通史	2,300 円
第 2 巻	近世通史	3,400 円
第 3 巻	近代通史	2,800 円
第 4 巻	現代通史(大正～昭和 20 年)	3,200 円
第 5 巻	中世・近代資料集	4,500 円
第 6 巻	近代資料集	3,200 円
第 7 巻	別編	1,900 円

市史刊行物の閲覧場所・購入方法について

閲覧をご希望の方

各市立図書館、市行政資料コーナー（本庁・区役所・各総合事務所（城山総合事務所を除く））、市立公文書館、市立博物館で閲覧できます。

購入をご希望の方

市行政資料コーナー（本庁・区役所）、市立公文書館、市立博物館で販売しています。
郵送による購入方法は、本庁行政資料コーナー（TEL042-769-8331）まで
お問合せください。

【担当 市立博物館 TEL042-750-8030】